

2024年度CGS活動報告

春学期

4月5日(金) | 「できることガイド in ICU vol. 3」発行・配布開始

2024年度版改訂責任者：小西優実 (CGS 研究所助手)

編集協力：浜崎史菜 (CGS 特任助教)

文可依 (CGS 研究所助手)

岡俊一郎 (CGS 研究所助手)

4月25日(木) | CGS 春の交流会

場所：本館前の芝生

5月24日(土)、25日(日) | Gender and Ethics of Care:
An Open Lecture and Symposium

基調講演者：Professor Joan Tronto (Professor emerita, University of Minnesota)

主催・共催：SSRI、政治思想学会、CGS

6月3日(月)～6月15日(土) | 第12回「R-weeks」イベント週間

第12回R-weeks企画・運営：

浜崎史菜 (CGS 特任助教)

岡俊一郎 (CGS 研究所助手)

文可依 (CGS 研究所助手)

小西優実 (CGS 研究所助手)

6/3(月)～7/4(木) | ふわりんパネルとCGSが選んだおすすめ書籍&イベント関連書籍

展示場所：図書館1階

コーディネーター：岡俊一郎 (CGS 研究所助手)

協力：浜崎史菜 (CGS 特任助教)

文可依 (CGS 研究所助手)

小西優実 (CGS 研究所助手)

6/5(水) | CGS MASCOTS WORKSHOP—HELP THE CGS FIND ITS MASCOTS

場所：ERB-257

企画・運営：Oliver Ammour-Mayeur (CGS センター長)

6/6 (木) | 第69回ふわカフェ「ジェンダー・セクシュアリティについてのモヤモヤ」

場所：CGS

企画・運営：小西優実 (CGS 研究所助手)

文可依 (CGS 研究所助手)

6/8 (土) | 講演「時を超えて触れ合うこと」

登壇者：安田真由子 (新約学者)

場所：理学館 202

企画・運営：岡俊一郎 (CGS 研究所助手)

浜崎史菜 (CGS 特任助教)

6/10 (月) | 講演「台湾ホモナショナリズム

——「誇らしい」同性婚と「よいフィア」をめぐる22人の語り」

登壇者：松田英亮

場所：T-229

企画・運営：加藤恵津子 (CGS 副センター長)

*ANT102「現代人類学の諸問題」授業内での講演

6/13 (木) | ICUと子育てについて話そう

場所：CGS

運営・企画：生駒夏美 (CGS 運営委員)

6/15 (金) | 〈フェミニスト／フィア・クラフトの可能性〉

布パッチ&プラカードのワークショップ

登壇者&ワークショップファシリテーター：宮越里子

Super-KIKI

場所：理学館 202

運営・企画：浜崎史菜 (CGS 特任助教)

協力：岡俊一郎 (CGS 研究所助手)

6/29 (土) | 講演「トランスの哲学？」

【「規範的「知」を問い直す」レクチャーシリーズ第1回目】

登壇者：藤高和輝 (京都産業大学准教授)

場所：Zoom

企画・運営：浜崎史菜 (CGS 特任助教)

*本レクチャーシリーズは、JICUFとCGSによる助成金と支援を得た

7/6 (土) | シンポジウム

『特例法の行方：トランスの性別承認をめぐるパラダイムシフト』

登壇者：大山知康 (弁護士法人ゆずりは代表弁護士)
 石嶋舞 (ヨハネス・グーテンベルク大学マインツ校客員研究員)
 山田秀頌 (東京大学大学院総合文化研究科博士課程)
 高井ゆと里 (群馬大学准教授)

場所：国際会議室

主催：国際基督教大学ジェンダー研究センター (CGS)

企画・運営：小西優実 (CGS 研究所助手)

協力：浜崎史菜 (CGS 特任助教)

岡俊一郎 (CGS 研究所助手)

文可依 (CGS 研究所助手)

夏休み

7/27 (土) | 講演「『ジェンダーのパフォーマティヴィティ』はどこからきたのか」

『規範的「知」を問い直す』レクチャーシリーズ第2回目

登壇者：清水晶子 (東京大学大学院総合文化研究科教授)

場所：Zoom

企画・運営：浜崎史菜 (CGS 特任助教)

*本レクチャーシリーズは、JICUFとCGSによる助成金と支援を得た

秋学期

9/28 (土) | 一般公開シンポジウム「国籍と性による差別への抵抗」

登壇者：生田志織 (難民支援協会渉外チーム政策提言担当)
 松本真紀子 (国際同性カップル在留資格訴訟を応援する会)
 パーバラ・ダーリン (パフォーマンス/ビジュアルアーティスト)
 高谷幸 (東京大学人文社会系研究科教員)
 堀江有里 (公益財団法人世界人権問題研究センター専任研究員、日本基督教団牧師)

企画・運営：文可依 (CGS 研究所助手)

協力：浜崎史菜 (CGS 特任助教)

岡俊一郎 (CGS 研究所助手)

小西優実 (CGS 研究所助手)

アナ・タットン (CGS 研究所助手)

9/21 (土) | 講演「サイバーフェミニズム「から」はじめるフェミニズム」
[「規範的「知」を問い直す」レクチャーシリーズ第3回目]

登壇者：飯田麻結（東京大学教養学部教養教育高度化機構 D&I 部門 特任講師）

場所：Zoom

企画・運営：浜崎史菜（CGS 特任助教）

*本レクチャーシリーズは、JICUF と CGS による助成金と支援を得た

9/26 (木) | CGS 公開講座「災害と女性：能登半島、珠洲のケースから」

登壇者：澤野美佳（地元 NPO 「やまつつじ会」）

場所：SH-N102

企画・運営：加藤恵津子（CGS 副センター長）

*GES094 「災害後の人間・社会・文化」授業内での講演

10/12 (土) | 講演「フェミニスト哲学は規範的／学問分野的か？—フェミニズムの思想
を批判的に継承するために」[「規範的「知」を問い直す」レクチャーシ
リーズ第4回目]

登壇者：羽生有希（共立女子大学ほか非常勤講師、CGS 研究員）

場所：Zoom

企画・運営：浜崎史菜（CGS 特任助教）

*本レクチャーシリーズは、JICUF と CGS による助成金と支援を得た

10/17 (木) | CGS 秋の交流会

場所：本館前の芝生

10/24 (木) | 第70回ふわカフェ「ジェンダー・アイデンティティってなんだろう？」

場所：CGS

企画・運営：小西優実（CGS 研究所助手）

アナ・タットン（CGS 研究所助手）

10/26 (土) | 講演「クィア・ネガティヴィティ、クリップ・ネガティヴィティ：フェミ
ニスト／クィア障害学の射程」[「規範的「知」を問い直す」レクチャーシ
リーズ第5回目]

登壇者：井芹真紀子（東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属 教養教育高度化機構 D&I
部門特任助教）

場所：Zoom

企画・運営：浜崎史菜（CGS 特任助教）

*本レクチャーシリーズは、JICUFとCGSによる助成金と支援を得た

冬学期

12/19 (木) | CGS公開講座「性の多様性を尊重するキャンパスをめざして」

登壇者：田中かず子 (元ICU教授、CGS創設者)

場所：SH-S101

企画・運営：加藤恵津子 (CGS副センター長)

高松香奈 (CGS運営委員)

*GSS101「ジェンダー・セクシュアリティ研究へのアプローチ」授業内での講演

1/9 (木) ~ 2/13 (木) | 読書会「怒りと回復の力：クィア／フェミニスト読書会」

対象図書：

1. Stryker, S. (1994). My Words to Victor Frankenstein Above the Village of Chamounix: Performing Transgender Rage, *GLQ*, 1(3), 237-254.
<https://doi.org/10.1215/10642684-1-3-237>
スーザン・ストライカー、石川賀之 (NEON BOOK CLUB) 訳「シャモニー村の上のヴィクター・フランケンシュタインへ、私の言葉 トランスジェンダーの怒りをパフォーマンスする」
2. Leonard, Z. (2016). I want a president. In David J. Getsy (Ed.), *Queer*. (p. 114). Whitechapel Gallery and the MIT Press. (Original work published 1992)
ゾーイ・レナード、浜崎史菜訳「私は大統領がほしい」
3. Crimp, D. (1989). Mourning and Militancy, *October*, 51, 3-18.
<https://doi.org/10.2307/778889>
ダグラス・クリンプ、笹田直人訳(1992)「哀悼と戦闘」VATIS (Visual AIDS TOKYO Installation Staff) 編『Cabaret for AIDS: Catalogue』(pp. 64-80). 弘隆社.
4. Lorde, A. (1981). The Uses of Anger. *Women's Studies Quarterly*, 9(3), 7-10.
<http://www.jstor.org/stable/40003905>
オードリー・ロード、鈴木赳生訳(2024)「怒りの活用ーレイシズムに応じる女性たちー」『インターセクション』2号, 81-96.

場所：CGS

企画・運営：アナ・タットン (CGS研究所助手)

協力：浜崎史菜 (CGS特任助教)

1/23 (木) | CGS公開講座「エイズ危機時代のアメリカの社会と芸術」

登壇者：岡俊一郎 (CGS研究所助手)

場所：SH-E203

企画・運営：浜崎史菜（CGS 特任助教）

*GSS304「ジェンダー研究特別講義 II」授業内での講演

1/28 (火) | CGS制作 教職員啓発ビデオ（ハラスメント編・SOGI編）のリリース

教職員啓発ビデオ・ハラスメント編

制作：ICUジェンダー研究センター

ナレーション：園山千里（CGS 運営委員）

制作協力：葛原千景（元CGS 研究所助手）

洪毓謙（元CGS 研究所助手）

岡俊一郎（CGS 研究所助手）

浜崎史菜（CGS 特任助教）

制作統括：生駒夏美（CGS 運営委員）

監修：北仲千里（広島大学）

助成：JICUF

協賛：ICU人権委員会

教職員啓発ビデオ・SOGI編

制作：ICUジェンダー研究センター

ナレーション：國仲杏

制作協力：葛原千景（元CGS 研究所助手）

洪毓謙（元CGS 研究所助手）

岡俊一郎（CGS 研究所助手）

浜崎史菜（CGS 特任助教）

制作統括：生駒夏美（CGS 運営委員）

監修：小西優実（CGS 研究所助手）

長島佐恵子（中央大学ダイバーシティセンター）

助成：JICUF

協賛：ICU人権委員会

参考資料：ReBit「LGBTQ子ども・若者調査2022」

関西学院教職員「関学教職員のためのSOGI研修」

関西学院大学人間福祉学部・人間福祉学科の「SOGI（性的指向および性自認）の多様性への配慮・対応に関するガイドライン」

国際人権ひろば No.156「一橋大学アウティング裁判から考える暴露行為の被害の本質」

2/11 (火) | CGS公開講座性「差別・性暴力をなくすために教育にできること」

登壇者：太田啓子（弁護士）

場所：SH-S101

企画・運営：加藤恵津子 (CGS副センター長)
高松香奈 (CGS運営委員)

*GSS101「ジェンダー・セクシュアリティ研究へのアプローチ」授業内での講演

2/11 (火) | 「男性学・男性性研究のこれまでとこれから」

登壇者：周司あきら (作家)

小口藍子 (お茶の水女子大学大学院)

小埜功貴 (東京科学大学大学院)

場所：国際会議室

企画・運営：ICU Men's Studies Society (IMSS)

メンバー：加美山紗里、吉元咲、香曾我部秀俊、三浦英奈、高田心音、坂本亮、今井慧瑛

助成：JICUF

後援：CGS

2/14 (金) | 「バレンタインデー」をクィアする (?)

テキスト：Ahmed, S. (2010). *The Promise of Happiness*, Duke University Press

場所：CGS

企画・運営：浜崎史菜 (CGS特任助教)

2/18 (月) | CGS公開講座「インターネットとアクティビズム：LGBTコミュニティでの実践」

登壇者：遠藤まめた (一般社団法人にじーず代表)

場所：SH-S101

企画・運営：加藤恵津子 (CGS副センター長)

高松香奈 (CGS運営委員)

*GSS101「ジェンダー・セクシュアリティ研究へのアプローチ」授業内での講演

2/20 (木) | CGS公開講座「美術表現を通して新しい繁殖の方法を模索する」

登壇者：小宮りさ麻史奈 (アーティスト)

場所：SH-E203

企画・運営：浜崎史菜 (CGS特任助教)

*GSS304授業内「ジェンダー研究特別講義 II」での講演

2/22 (土) | レインボー・リュニオン

場所：アラムナイハウス

運営：浜崎史菜 (CGS特任助教)

岡俊一郎 (CGS 研究所助手)

アナ・タットン (CGS 研究所助手)

2/28 (金) | GSS 卒論発表会

場所：図書館グループ・ラーニング・エリア

運営：浜崎史菜 (CGS 特任助教)

岡俊一郎 (CGS 研究所助手)

文可依 (CGS 研究所助手)

小西優実 (CGS 研究所助手)

アナ・タットン (CGS 研究所助手)

CGS公式ウェブサイト「CGS Online」、ツイッター (X) 公式アカウント、Instagram、Facebook では随時、情報を更新しています。また、CGSジャーナル『ジェンダー&セクシュアリティ』も「CGS Online」からダウンロードできます。
